

施工全般が特に優秀であって、他の模範となる工事〔全3件（1/2）〕

## 横浜環状南線 釜利谷ジャンクション工事



- 受賞者 株式会社熊谷組  
(東京都新宿区)
- 工期 2016年11月22日～2021年1月29日
- 工事概要 横浜環状南線（釜利谷JCT）における切盛土工、トンネル工、橋梁下部工の施工を行った工事
- 受賞理由 重交通の横浜横須賀道路直下の低土被りを含む厳しい施工条件のなか、24時間監視体制を構築して着実にトンネル施工を進めるとともに、モデル工事としてi-constructionの積極的な試行導入や、関連工事が多数輻輳する現場の相互調整を主体的に行うなど安全管理及び品質管理に配慮し無事故無災害で工事を完成させたこと

## 東関東自動車道 千葉管理事務所管内標識設置工事



- 受賞者 株式会社アークノハラ  
(東京都新宿区)
- 工期 2018年9月13日～2021年2月28日
- 工事概要 千葉管理事務所管内の高速道路及び市街地標識のナンバリング化を行った工事
- 受賞理由 高速道路を低速走行規制にて門型標識を一括設置する計画を車線規制にて施工可能な片持ち構造の分割設置へ変更することにより円滑な交通流を確保し、更に夜間の道路閉鎖が伴う施工時間の短縮のための綿密な計画立案や、市街地標識設置に係る近隣住民への広報活動など、お客さま第一に努め工程管理及び安全管理にも配慮し無事故無災害で工事を完成させたこと

施工全般が特に優秀であって、他の模範となる工事〔全3件（2/2）〕

## 京葉道路(渋滞対策) 加曽利工事



- 受賞者 大林道路株式会社 関東支店  
(東京都千代田区)
- 工期 2018年11月20日～2020年11月8日
- 工事概要 千葉東JCT付近の渋滞対策として京葉道路(上り線)合流部の付加車線設置と千葉東金道路(上り線)分流部の付加車線設置を行った工事
- 受賞理由 重交通路線での交通規制の実施や他工事が輻輳する厳しい施工条件のなかで、主体的に工程調整を行い可能な限り同一規制内作業とした全体規制の削減や、自ら自治体協議を行い跨高速道路橋から中央分離帯規制内への作業員の通路を確保して夜間作業を伴う本線車線規制の削減や昼間作業を可能とするなど円滑な交通確保に努め工程管理及び安全管理にも配慮し無事故無災害で工事を完成させたこと

安全管理が特に優れており、他の模範となる工事〔全5件（1/3）〕

## 京葉道路（渋滞対策） 船橋工事



- 受賞者 大林道路株式会社 関東支店  
(東京都千代田区)
- 工期 2017年9月28日～2021年1月9日
- 工事概要 京葉道路（上り線）船橋IC～武石IC間の渋滞対策として付加車線設置を行った工事
- 受賞理由 重交通路線の中央分離帯規制内の狭隘な条件での施工にあたり、工事車両入退時のペースメーカーの配置や強固な飛散防止及び重機等の接触防止の設置など通行車両への様々な安全対策を実施するとともに、作業員の安全意識向上のためVR等を使用した先進的な安全教育を導入するなど労働安全衛生に努め無事故無災害で工事を完成させたこと

## 京葉道路（渋滞対策） 加曾利高架橋（下部工）工事



- 受賞者 鉄建建設株式会社 東京支店  
(東京都千代田区)
- 工期 2019年1月31日～2020年10月16日
- 工事概要 京葉道路（上り線）貝塚トンネル～千葉東JCT間の渋滞対策として付加車線を設置するため橋梁下部工の拡幅及び補強を行った工事
- 受賞理由 国道が交差する高架橋下の狭隘な施工条件のなか、既設構造物及び作業員と重機との接触防止の取組みや事故リスクに応じた社内安全パトロール等の強化により安全意識向上を図るとともに、コンクリート打設管の埋設等により圧迫感を緩和した歩行者安全通路の確保など第三者被害防止にも努め無事故無災害で工事を完成させたこと

安全管理が特に優れており、他の模範となる工事〔全5件（2/3）〕

## 東京外環自動車道 遠方監視制御設備更新工事



- 受賞者 富士電機株式会社  
(東京都品川区)
- 工期 2018年12月27日～2021年1月14日
- 工事概要 電力系遠方監視制御設備の更新に伴う機器製作、据付撤去、配管配線、試験調整等を行った工事
- 受賞理由 3事務所93箇所にわたる大規模な更新作業の実施にあたり、試験調整時の誤作動による公衆災害リスクに対し機器仕様毎の綿密な作業手順書の作成及び各現場に責任者を配置したダブルチェック体制を構築するとともに、誤接続防止のための試験線の工夫や養生の徹底など安全管理に努め無事故無災害で工事を完成させたこと

## 第三京浜道路 東山田高架橋（P11-A2）塗替塗装工事



- 受賞者 ショーボンド建設株式会社 東京支店  
(東京都江東区)
- 工期 2018年8月21日～2021年2月5日
- 工事概要 第三京浜道路 京浜川崎IC～都筑IC間における東山田高架橋の塗替塗装、コンクリートはく落対策、伸縮装置補修、鋼桁補修を行った工事
- 受賞理由 塗替塗装の他はく落対策や鋼桁補修並びに伸縮装置補修と多工種にわたるなかで、会社一体となって施工及び事故リスクに応じた不安全行動等監視体制を構築するとともに、足場への入出状況確認と体調不調リスク管理のための顔写真入り作業員一覧を設置するなど労働安全衛生に努め無事故無災害で工事を完成させたこと

安全管理が特に優れており、他の模範となる工事〔全5件（3/3）〕

## 京葉道路 千葉東JCT Cランプ橋塗替塗装工事



- 受賞者 株式会社佐野塗工店  
（愛知県名古屋市）
- 工期 2018年5月19日～2020年6月6日
- 工事概要 京葉道路 千葉東JCTにおけるCランプ橋他3橋の塗替塗装を行った工事
- 受賞理由 重交通路線上を斜交する橋梁の足場設置撤去を安全かつ効率的に実施するため、弊社標準仕様改正前のシステム吊足場を積極的に採用するとともに、床材の一部を透光パネルとして照度を確保した作業環境の配慮や、作業員の普通救命講習修了証取得の取組みなど労働安全衛生に努め無事故無災害で工事を完成させたこと

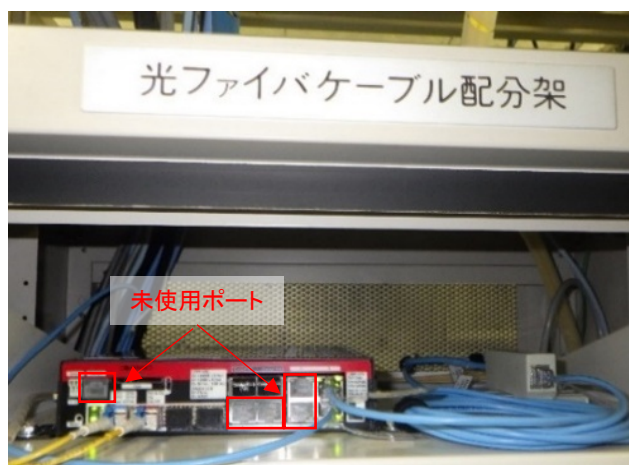
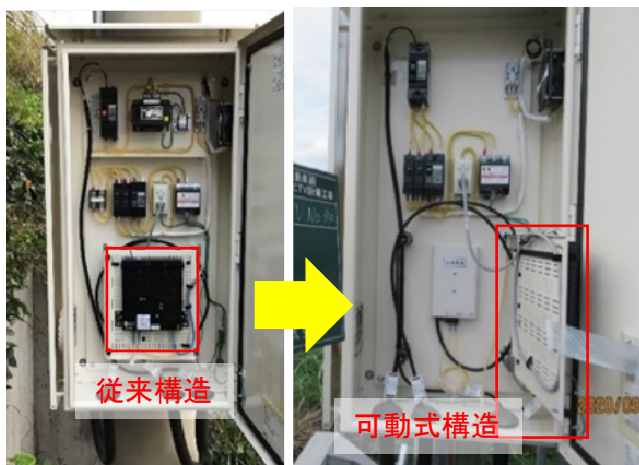
品質管理が特に優れており、他の模範となる工事〔全2件（1/1）〕

## 横浜環状南線 公田地区掘割試験工事



- 受賞者 株式会社大林組 東京本店  
(東京都港区)
- 工期 2014年2月5日～2020年8月31日
- 工事概要 横浜環状南線における本線及びランプ部の函体3箇所を施工し、地下水対策など各種技術評価を行うための試験を行った工事
- 受賞理由 住宅連坦地域で作業時間に制約がある厳しい環境下での大規模な函体コンクリート構造物の構築にあたり、超遅延剤を用いた打設による打継部の削減や、打設割り及び温度応力解析の工夫などの打設計画の最適化により、微細なひび割れもない高品質な函体を構築するとともに、後続の大規模工事の品質確保に寄与する多くの知見を得る取組みを行い工事を完成させたこと

## 首都圏中央連絡自動車道 あきる野IC～川島IC間CCTV設備工事



- 受賞者 富士通株式会社  
(東京都港区)
- 工期 2019年8月6日～2021年2月25日
- 工事概要 首都圏中央連絡自動車道 あきる野IC～川島IC間におけるCCTV設備の新設に関する機器製作、配管配線、試験調整等を行った工事
- 受賞理由 狭小な設置場所のため縮小した機器収容筐体の複雑な内部配置を、点検更新時の作業性を考慮した可動式構造に改善するとともに、ネットワーク機器の空きポートにキャップを取付け埃の侵入対策や誤接続防止等の保守性向上に寄与するなど品質の確保を図り工事を完成させたこと

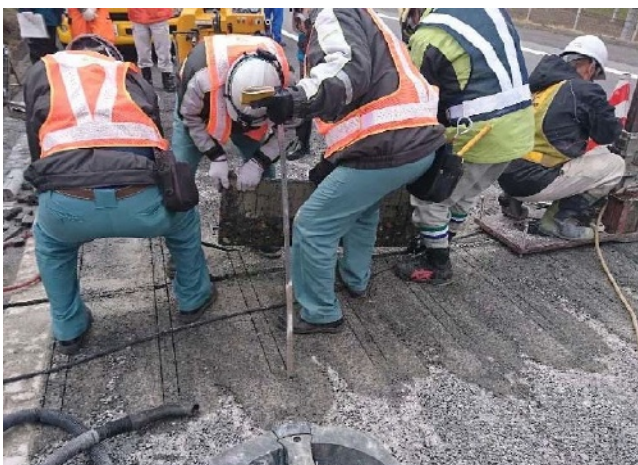
工程管理が特に優れており、他の模範となる工事〔全4件（1/2）〕

## 千葉東金道路 舗装補修工事



- 受賞者 日瀝道路株式会社  
(東京都千代田区)
- 工期 2018年10月6日～2020年6月26日
- 工事概要 千葉東金道路及び首都圏中央連絡自動車道の舗装補修、ガードケーブル設置、野呂PAのバリアフリー化及び園地休憩施設等改修を行った工事
- 受賞理由 千葉東金道路及び首都圏中央連絡自動車道の舗装補修を着実に進めるとともに、併せて施工する野呂PAのバリアフリー化と園地の改修にあたり、専門家による検討会からの指示事項に対して発注者並びに設計会社と綿密な調整を図り、施工体制を強化するなど迅速に対応して事業全体の工程促進に寄与し工事を完成させたこと

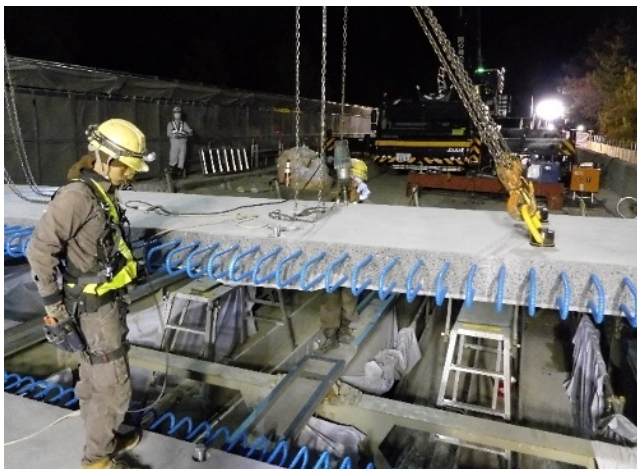
## 東北自動車道 那須管理事務所管内舗装補修工事



- 受賞者 世紀東急工業株式会社 北関東支店  
(埼玉県さいたま市)
- 工期 2018年12月29日～2021年2月15日
- 工事概要 東北自動車道 宇都宮IC～白河IC間における切削オーバーレイ工、コンクリート舗装版隆起対策工を行った工事
- 受賞理由 緊急追加したコンクリート舗装版隆起対策の簡易膨張目地設置にあたり大幅な工期延期が見込まれるなかで、独自の工具の製作によりコンクリート舗装版撤去効率を向上させ想定施工日数を3割削減させるとともに、切削オーバーレイ工においてもパワークーラーを用いて養生時間を短縮するなど施工の最大化を図り全体工程の短縮に努め工事を完成させたこと

工程管理が特に優れており、他の模範となる工事〔全4件（2/2）〕

## 長野自動車道 虚空蔵橋床版取替工事



- 受賞者 株式会社安藤・間 北陸支店  
(新潟県新潟市)
- 工期 2019年6月11日～2021年1月30日
- 工事概要 長野自動車道 安曇野IC～麻績IC間における虚空蔵橋（上り線）の床版取替の施工を行った工事
- 受賞理由 昼夜連続対面通行規制並びに昼夜2交代制での施工が長期間にわたり確実な工程管理が求められるなか、新型コロナウイルス感染拡大リスクに迅速に対応し双方非接触となる配置技術者の配置やバックアップ体制を構築するとともに、コンクリート打設時の降雨対策にテントを設置するなどリスクマネジメントに努め期間内に工事を完成させたこと

## 東北自動車道 谷田川橋補修工事



- 受賞者 ショーボンド建設株式会社 関東支店  
(埼玉県さいたま市)
- 工期 2018年7月5日～2020年4月24日
- 工事概要 東北自動車道 羽生IC～佐野藤岡IC間における谷田川橋他2橋のコンクリート断面修復工、はく落対策工、伸縮装置取替工の施工を行った工事
- 受賞理由 本工事の事前調査により補修範囲が増えるなか、独自に考案したウォータージェットの特製ノズルを用いて作業効率を改善し施工日数の短縮を図るとともに、夜間施工となる伸縮装置取替工の追加に対して沿道住民への騒音影響を最小にすべく施工体制を増強し施工時間の短縮を図るなど工程管理に努め期間内に工事を完成させたこと



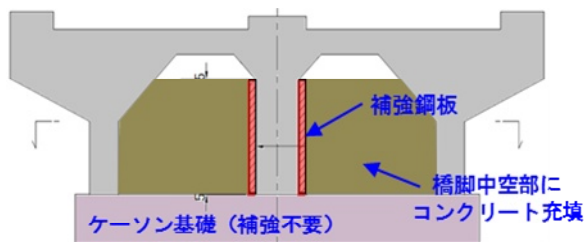
業務成果が特に優秀であって、他の模範となる業務〔全4件（1/2）〕

## 東北自動車道 利根川橋耐震補強設計検討業務

- 受賞者 NEXCO西日本コンサルタンツ株式会社  
(広島県広島市)
- 工期 2018年3月17日～2021年1月19日
- 業務概要 東北自動車道 羽生IC～館林IC間における利根川橋の耐震補強設計を行った業務
- 受賞理由 実績の少ないケーソン基礎による下路トラス橋の設計並びに重交通路線の河川内施工が伴う厳しい条件のなかで、複数の支点条件設定と制震装置の組合せを比較検討し、ケーソン基礎補強や河川内締切り施工を回避した耐震補強方法の提案を行い、合理的かつ最適な設計及び施工計画を決定するなど迅速かつ確実に業務を実施したこと



全景



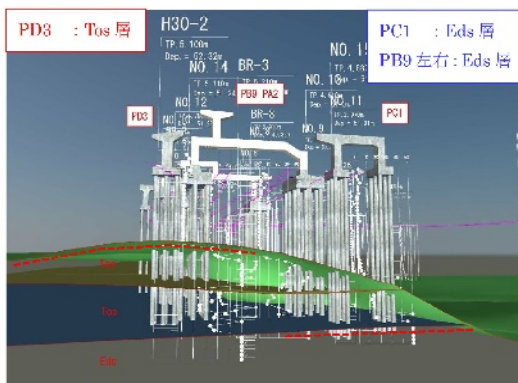
橋脚補強概要図

| 橋脚     | 橋脚 | 方法 | P1 |   | P2 |   | P3 |   | P4 |   |
|--------|----|----|----|---|----|---|----|---|----|---|
|        |    |    | L  | R | L  | R | L  | R | L  | R |
| Case-0 | 橋脚 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
| Case-1 | 橋脚 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
| Case-2 | 橋脚 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
| Case-3 | 橋脚 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
| Case-4 | 橋脚 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
| 採用     | 橋脚 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |
|        | 支保 | 固定 | F  | F | F  | F | F  | F | F  | F |

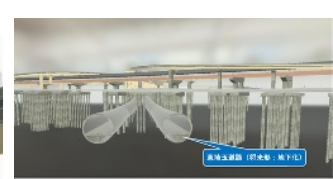
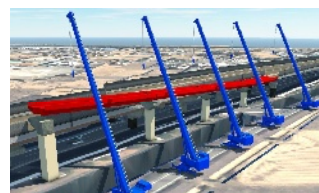
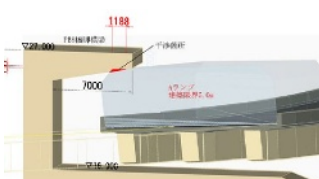
検討ケース

## 東京外環自動車道 八潮地区橋梁設計検討業務

- 受賞者 株式会社建設技術研究所 東京本社  
(東京都中央区)
- 工期 2018年5月29日～2020年7月1日
- 業務概要 東京外環自動車道 八潮PA（八潮地区）におけるランプ橋4橋の基本設計及び詳細設計並びに東埼玉道路接続ランプ橋の橋梁一般図作成を行った業務
- 受賞理由 様々な重要インフラが交差し多くの制約条件があるなか、3次元CIMモデルを先駆的に導入して複雑な橋脚基礎配置や複数ランプ交差を立体的に把握し構造形状に適した支持層の選定及び建築限界の照査を行うとともに、狭隘な施工ヤードでの最適な架設計画を視覚的にまとめ協議の効率化に寄与するなど迅速かつ確実に業務を実施したこと



3次元による支持層検討

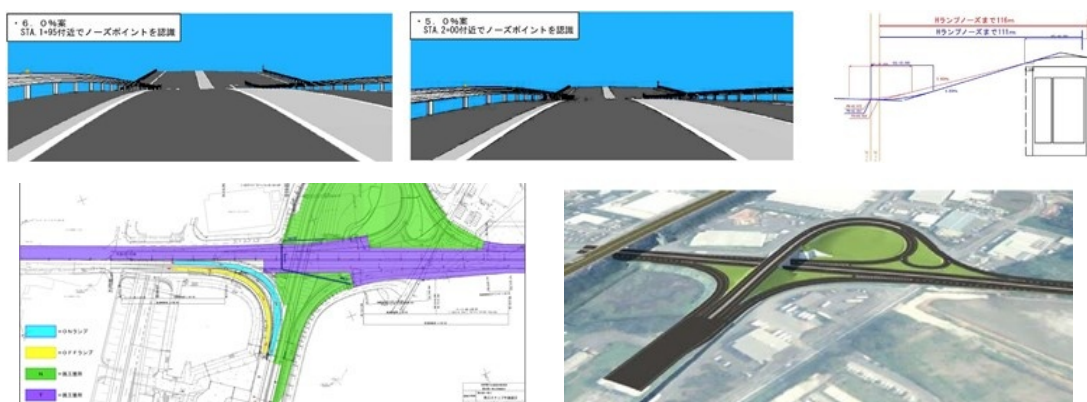


建築限界確認（左上）、交差物検討（右上）、架設施工計画検討（下）

業務成果が特に優秀であって、他の模範となる業務〔全4件（2/2）〕

## 首都圏中央連絡自動車道 圏央鶴ヶ島IC詳細設計

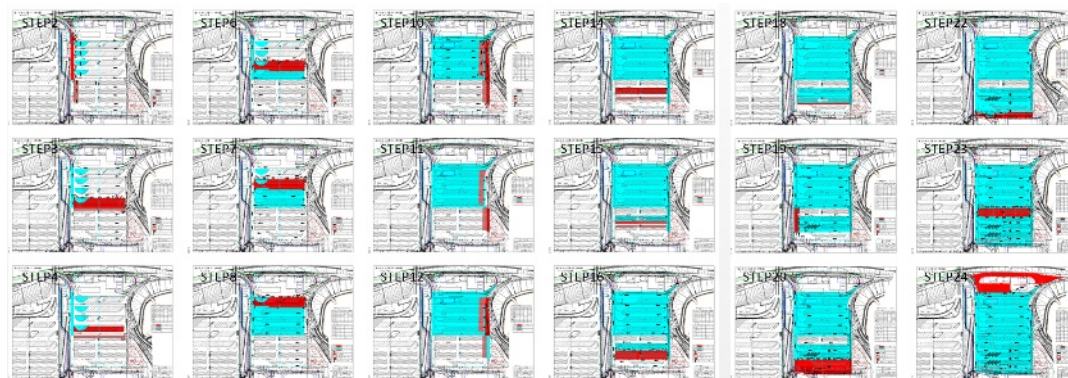
- 受賞者 計画エンジニアリング株式会社  
(東京都豊島区)
- 工期 2019年10月24日～2021年1月15日
- 業務概要 首都圏中央連絡自動車道 圏央鶴ヶ島ICの第二IC立体化のための詳細測量及び詳細設計を行った業務
- 受賞理由 自治体が求める限られた期間のなかで、既往2次元モデルの成果を3次元化した市道CIMモデルを作成して、交差構造の変更に伴う景観及び視認性・走行安全性の精査、並びに供用ランプの切り替えに係る施工ステップの可視化を行い円滑な関係協議の実施に寄与するなど迅速かつ確実に業務を実施したこと



視認性・走行安全性検討（上）、景観検討（下）

## 東北自動車道 佐野サービスエリア舗装設計

- 受賞者 大成エンジニアリング株式会社  
(東京都新宿区)
- 工期 2019年12月21日～2020年10月15日
- 業務概要 東北自動車道 佐野SA（下り線）における舗装設計及び標識基本設計等を行った業務
- 受賞理由 施設整備や商業施設改築などSAリニューアル関連の多工種が輻輳するなかで、休憩施設の機能を確保しお客さまサービスの低下を最小限に留めるため関連部署と綿密な調整を図り、工事進捗に応じた詳細な施工ステップを策定し、工事中でも8割の駐車スペースを確保する施工計画を立案するなど迅速かつ確実に業務を実施したこと



佐野SA施工ステップ計画図